

心でわかり合おう

小学校6年生

I アクティビティーについて

ねらい

外国の人々の生活習慣、ものの考え方、文化などについて学び、自分たちのものとの共通点や相違点を知る活動を通して、言葉、人種、習慣などの違いをこえて互いに理解し合い、認め合い、共に生きようとする精神や心情を育てる。

◆◆◆視点◆◆◆

- ◎多様性の尊重・共生
- 共感と連帯感
- コミュニケーション能力

設定の理由

この発達段階の児童は、テレビや新聞などを通して、世界の様々なことに関心をもつようになり、また、外国の人と接する機会も増えてきている。しかし、言葉の障害や気恥ずかしさもあって、十分に外国の人々とふれあうことができないでいる。

そこで、外国の人々と実際に出会い、話を聞き、活動を共にすることを通し、外国の人々と積極的に交流したり、それぞれの文化や伝統などを学び合おうとしたりする気持ちや、互いに理解を深め合い、多様性を尊重し、共生しようとする態度を育てたい。

アクティビティーの概要 (5時間扱い)

活動1 来校してくれる外国の方の出身国について調べる。 1時間
・ALT ・地域に住む外国の方 など

活動2 調べたことを発表し、外国の方から出身国について話を聞く。 1時間
・調べた国について、調べたことを発表する。
・外国の方から自分の出身国についての話を聞く

活動3 外国の方々とふれあう計画を立てる。 1時間
・一緒に料理をつくる。 ・一緒に音楽を楽しむ。
・一緒にスポーツをする。 ・その国の言葉を学ぶ。等

活動4 外国の方々とふれあう「ワールドフェスタ」を開催する。 2時間

アクティビティーの実際

- 準備するもの
 - ・外国についての図書や写真等
 - ※来校していただける方の国の文化・生活・遊び等の様子の分かるもの
 - ・世界地図、地球儀、国旗
- アクティビティーの進め方

活動1 外国調べ

- ① 来校してくれる外国の方を児童に知らせる。

<例>・ALTの△△さん（出身国 アメリカ）

- ・近くに住んでいる△△さん（出身国 韓国）
- ・町の××大学の留学生の△△さん（出身国 中国）
- ・□□会社に勤務している△△さん（出身国 メキシコ）

- ② アメリカ、韓国、中国、メキシコについて、イメージを出し合う。
- ③ 4つの国を選択して、選択した国でグループを編成する。
- ④ グループで選択した国の人々の暮らしについて調べ、発表カードにまとめる。
 - ・位置 ・人々の暮らし ・料理 ・音楽 ・スポーツ等

活動2 調べたことの発表

- ① 来校してくれた4人の外国の方を紹介する。
- ② グループで調べたことを発表させる。
 - ・発表する際は、4人の外国の方にも聞いてもらうようにする。
- ③ 4人の外国の方から、出身国の話を聞く。また、それぞれ発表を聞いてのコメントをもらうようにする。
 - ・出身国の紹介、生活習慣や文化・伝統、外国の人が見た・感じる日本（違和感等も含めて）などについて話していただく。

活動3 「ワールドフェスタ」の計画

- ① 外国の方々とふれあう「ワールドフェスタ」の計画を立てる。

<4つのコーナーを設置する。>

- ・△△さんと一緒に△△さんの国の音楽を楽しもう。
- ・△△さんと一緒に△△さんの国のスポーツを楽しもう。

- ・△△さんと一緒に△△さんの国の料理をつくろう。
- ・△△さんから△△さんの国の言葉を学ぼう。
- ② 自分が調べた国のコーナーに参加させるようにする。

活動4 「ワールドフェスタ」

- ① 「ワールドフェスタ」を開催する。
- ② 「ワールドフェスタ」を実施して、ふり返る。

<ふり返りの留意点と発問例>

○体験を通しての感想や外国や外国の人に対しての新たな発見を話し合うようにする。

発問例

外国の方々と一緒にふれあった感想を発表しましょう。

発問例

外国の方々と一緒にふれあって、新しく発見したことは何ですか。

発問例

みなさんは、今後どのように外国の方へかかわっていかうと思いますか。

アクティビティを指導するポイント

- ◇ 外国についてのイメージを出し合う場面では、児童の思っていること、感じていることを、間違っているとわかっていることでも出せるようにする。
- ◇ 外国の人に話していただく項目をあらかじめお願いしておく。また、日本に来て感じたこと（違和感、居心地の悪かったことなども）も話していただくようにする。
- ◇ 本アクティビティの実施にあたって、総合的な学習の時間及び第6学年社会科「日本と関係の深い国の人々の暮らし」<内容（3）ア>に位置づけることが可能である。

II 授業展開例

～小学校6学年「総合的な学習の時間」における授業展開例～

時	学 習 活 動	教師の働きかけ
	1 外国（来校していただける方の出身国）について調べる。	○事前に身近にある外国のものを持ち寄らせておく。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ○ALTの△△さん（出身国 アメリカ） ○近くに住んでいる△△さん（出身国 韓国） ○町の××大学の留学生の△△さん（出身国 中国） ○□□会社に勤務している△△さん（出身国 メキシコ） </div>	
1	2 4つの国についてのイメージを出し合う。 3 各自で調べたい国を選択して、グループで本や資料、インターネットなどで調べ、発表シートにまとめる。	○児童が思っていることを自由に出させ、間違いなどの指摘はしないようにする。 ○各自で選択した国をもとに、グループを編成する。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 外 国 の 人 と ふ れ 合 お う。 </div>	
1	1 一緒に学習する4人の外国の方を紹介する。 2 前時に調べたことをグループごとに発表する。 3 4人の外国の方それぞれから話を聞く。 ・発表を聞いての感想 ・自国の紹介（暮らしや文化など） ・日本に対する思い	○外国の方を出身国とともに、紹介するようにする。 ○グループ内で分担し、協力して発表できるよう事前に準備を進めておく。 ○4人の外国の方からは、調べたことの発表を聞いての感想や自国の紹介、日本に対する思いなどを話してもらうよう事前に打合せをしておく。
	1 外国のことをもっと知るために、外国の方々と一緒に体験することを話し合う。	○自分たちが調べた4人の外国の方々と体験したいことを話し合えるようにする。その際、その国の文化や人々の暮らしがわかるような体験を考えるようにする。

<p>1</p>	<p>・ △△さんと一緒に△△さんの国の音楽を楽しもう。 ・ △△さんと一緒に△△さんの国のスポーツを楽しもう。 ・ △△さんと一緒に△△さんの国の料理をつくろう。 ・ △△さんから△△さんの国の言葉を学ぼう。</p>	<p>○体験する内容により、十分な体験ができるよう場所を確保する。</p>
<p>2</p>	<p>2 体験を選択して、「ワールドフェスタ」の計画を立てる。 ・ 体験すること ・ グループ編制 ・ 準備するもの</p>	<p>○児童の計画に沿って、外国の方とかかわりながら体験できるようにする。 ○今までもっていたイメージとは違うところがあったり、当たり前と知っていることも外国の人から見ると違和感を感じることもあることなど、児童が感じたことを素直に話し合えるようにする。</p>

Ⅲ 資料

(1) 振り返りシート

＜ ぶ り 返 り シ ー ト ＞ 名前 ()

☆ 「ワールドフェスタ」を開催しての感想・発見したことを書こう！

☆ これからどのように外国の方へかかわっていきますか

(2) 発表シート

＜発 表 シ ー ト＞

名前 ()

[] さんの国 [] を調べて

☆位置と国旗について

☆人々のくらし

☆有名なもの（料理、スポーツ、音楽など）

☆ () 国を調べて（感想）
